

聖書名言集

名言思想学会

1

名言思想学会
無断転載・複製を禁止します

1

神は「光あれ」と言われた

すると光があった

by「創世記」

2

兄弟たちよ

どうか悪い事はしないでください

by「創世記」

3

あなたは偽りのうわさを言いふらしてはならない

あなたは悪人と手を携えて

悪意のある証人になってはならない

by「出エジプト記」

4

あなたは偽り事に遠ざからなければならない

あなたは罪のない者と正しい者とを殺してはならない

by「出エジプト記」

5

あなたは寄留の他国人をしえたげてはならない

by「出エジプト記」

6

あなたがたは自分のする事に気をつけなさい

by「歴代志下」

7

見よ

わたしの目は

これをことごとく見た

わたしの耳はこれを聞いて悟った

by「ヨブ記」

8

わたしはあなたに語ろう

聞くがよい

by「ヨブ記」

9

口をもって

あなたがたを強くし

くちびるの慰めをもって

あなたがたの苦しみを和らげることができる

by「ヨブ記」

10

見よ

今でもわたしの証人は天にある

by「ヨブ記」

11

どうか

あなた自ら保証となられるように

by「ヨブ記」

12

正しい者はその道を堅く保ち

潔い手をもつ者はますます力を得る

by「ヨブ記」

13

どうか

わたしの言葉が

書きとめられるように

どうか

わたしの言葉が

書物にしるされるように

by「ヨブ記」

14

あなたは神と和らいで
平安を得るがよい
そうすれば幸福があなたに来るでしょう
by「ヨブ記」

15

どうか
彼の口から教を受け
その言葉をあなたの心におさめるように
by「ヨブ記」

16

あなたが事をなそうと定めるならば
あなたはその事を成就し
あなたの道には光が輝く
by「ヨブ記」

17

悪を離れることは悟りである
by「ヨブ記」

18

神は人よりも大いなる者だ
by「ヨブ記」

19

わたしはあなたに知恵を教えよう
by「ヨブ記」

20

聞け
神の声のとどろきを
またその口から出るささやきを
by「ヨブ記」

21

あなたは威光と尊厳とをもってその身を飾り
栄光と華麗とをもってその身を装ってみよ
by「ヨブ記」

22

聞け
わたしは語ろう
わたしはあなたに尋ねる
わたしに答えよ
by「ヨブ記」

23

悪しき者の道は滅びる
by「詩篇(しへん)」

24

どうか悪しき者の悪を断ち
正しき者を堅く立たせてください
by「詩篇(しへん)」

25

悪をさけて
善を行え
by「詩篇(しへん)」

26

正しい者の口は知恵を語り
その舌は公義を述べる
by「詩篇(しへん)」

27

光は正しい人のために現れ
喜びは心の正しい者のためにあらわれる
by「詩篇(しへん)」

28

公正を守る人々
常に正義を行う人はさいわいである
by「詩篇(しへん)」

29

光は正しい者のために暗黒の中にもあらわれる
by「詩篇(しへん)」

30

知恵をもって天を造られた者に感謝せよ
そのいつくしみはとこしえに絶えることがない
by「詩篇(しへん)」

31

大いなる光を造られた者に感謝せよ
そのいつくしみはとこしえに絶えることがない
by「詩篇(しへん)」

32

これは人に知恵と教訓とを知らせ
悟りの言葉をさとらせ
賢い行いと
正義と公正と公平の教訓をうけさせ
思慮のない者に悟りを与え
若い者に知識と慎みを得させるためである
賢い者はこれを聞いて学に進み
さとい者は指導を得る
人はこれによって箴言(しんげん)と
たとえと
賢い者の言葉と
そのなぞとを悟る
by「箴言」

33

わが子よ
悪者があなたを誘っても
それに従ってはならない
by「箴言」

34

知恵は
ちまたに呼ばわり
市場にその声をあげ
城壁の頂で叫び
町の門の入口で語る
by「箴言」

35

思慮のない者たちよ
あなたがたは
いつまで思慮のないことを好むのか
あざける者は
いつまで
あざけり楽しみ
愚かな者は
いつまで
知識を憎むのか
by「箴言」

36

正しい人は地にながらえ
誠実な人は地にとどまる
しかし悪しき者は地から断ち滅ぼされ
不信実な者は地から抜き捨てられる
by「箴言」

37

いつくしみと
まこととを捨ててはならない
それをあなたの首に結び
心の碑にするせ
by「箴言」

38

知恵を求めて得る人
悟りを得る人はさいわいである
知恵によって得るものは
銀によって得るものにまさり
その利益は精金よりも良いからである
by「箴言」

39

知恵は宝石よりも尊く
あなたの望む何物も
これと比べるに足りない
その右の手には長寿があり
左の手には富と
誉がある
その道は楽しい道であり
その道筋はみな平安である
by「箴言」

40

知恵は
これを捕える者には命の木である
これをしっかり捕える人はさいわいである
by「箴言」

41

わが子よ
確かな知恵と
慎みとを守って
それをあなたの目から離してはならない
それはあなたの魂の命となりあなたの首の飾りとなる
こうして
あなたは安らかに自分の道を行き
あなたの足はつまずくことがない
あなたは座しているとき
恐れることはなく
伏すとき
あなたの眠りはこちよ
あなたはにわかに起る恐怖を恐れることなく
悪しき者の滅びが来ても
それを恐れることはない
by「箴言」

42

あなたの手に善をなす力があるならば
これをなすべき人になすことをさし控えてはならない
by「箴言」

43

あなたの隣り人がかたわらに安らかに住んでいる時
これに向かって
悪を計ってはならない
by「箴言」

44

暴虐な人を
うらやんではならない
そのすべての道を選んで
by「箴言」

45

知恵ある者は
誉を得る
しかし
愚かな者ははずかしめを得る
by「箴言」

46

知恵を得よ
悟りを得よ
by「箴言」

47

知恵を捨てるな
それはあなたを守る
それを愛せよ
それはあなたを保つ
by「箴言」

48

知恵の初めはこれである
知恵を得よ
あなたが何を得るにしても
悟りを得よ
それを尊べ
そうすれば
それはあなたを高くあげる
もしそれをいだくならば
それはあなたを尊くする
それはあなたの頭に麗しい飾りを置き
栄えの冠をあなたに与える
by「箴言」

49

よこしまな者の道に
はいってはいけない
悪しき者の道を歩んではならない
それを避けよ
通ってはならない
それを離れて進め
by「箴言」

50

正しい者の道は
夜明けの光のようだ
いよいよ輝きを増して真昼となる
by「箴言」

51

悪しき人の道は暗やみのようだ
彼らは何につまずくかを知らない
by「箴言」

52

油断することなく
あなたの心を守れ
命の泉は
これから流れ出るからである
by「箴言」

53

曲った言葉をあなたから捨てさり
よこしまな談話をあなたから遠ざけよ
by「箴言」

54

あなたの目は
まっすぐに正面を見
あなたのまぶたはあなたの前を
まっすぐに見よ
by「箴言」

55

あなたの足の道に気をつけよ
そうすれば
あなたのすべての道は安全である
by「箴言」

56

あなたの足を悪から離れさせよ
by「箴言」

57

悪しき者は自分のとが(あやまち)に捕えられ
自分の罪のなわにつながる
by「箴言」

58

なまけ者よ
ありのところへ行き
そのすることを見て
知恵を得よ
by「箴言」

59

なまけ者よ
いつまで寝ているのか
いつ目をさまして起きるのか
by「箴言」

60

よこしまな人
悪しき人は偽りの言葉をもって行きめぐり
目でめくばせし
足で踏み鳴らし
指で示し
よこしまな心をもって悪を計り
絶えず争いをおこす
by「箴言」

61

思慮のない者よ
悟りを得よ
愚かな者よ
知恵を得よ
by「箴言」

62

知恵は宝石にまさり
あなたがたの望むすべての物は
これと比べるにたりない
by「箴言」

63

知恵ある者に教訓を受けよ
彼はますます知恵を得る
正しい者を教えよ
彼は学に進む
by「箴言」

64

もしあなたに知恵があるならば
あなた自身のために知恵があるのである
by「箴言」

65

手を動かすことを怠る者は貧しくなり

勤め働く者の手は富を得る

by「箴言」

66

正しい者のこうべには祝福があり

悪しき者の口は暴虐を隠す

by「箴言」

67

正しい者の名はほめられ

悪しき者の名は朽ちる

by「箴言」

68

心のさとき者は戒め(注意)を受ける

むだ口をたたく愚かな者は滅ぼされる

by「箴言」

69

目で

めくばせ(目つきで知らせること)する者は憂い(不安)をおこし

あからさまに

戒める者は平和をきたらせる

by「箴言」

70

正しい者の口は命の泉である

悪しき者の口は暴虐を隠す

by「箴言」

71

憎しみは
争いを起し
愛はすべてのとがをおおう
by「箴言」

72

知恵ある者は知識をたくわえる
愚かな者のむだ口は
今にも滅びをきたらせる
by「箴言」

73

富める者の宝は
その堅き城であり
貧しい者の乏しきは
その滅びである
by「箴言」

74

正しい者の受ける賃銀は命に導き
悪しき者の利得は罪に至る
by「箴言」

75

教訓を守る者は命の道にあり
懲らしめを捨てる者は道をふみ迷う
by「箴言」

76

憎しみを隠す者には偽りのくちびるがあり
そしり(非難)を口に出す者は愚かな者である
by「箴言」

77

正しい者の舌は精銀である
悪しき者の心は価値が少ない
by「箴言」

78

愚かな者は
戯れ事(面白がって遊ぶこと)のように悪を行う
さとき人には賢い行いが楽しみである
by「箴言」

79

悪しき者の恐れることは自分に来り
正しい者の願うことは与えられる
by「箴言」

80

あらしが通りすぎる時
悪しき者は
もはや
いなくなり
正しい者は永久に堅く立てられる
by「箴言」

81

正しい者の望みは喜びに終り
悪しき者の望みは絶える
by「箴言」

聖書名言集Ⅱ

82

正しい者はいつまでも動かされることはない
悪しき者は
地に住むことができない
by「箴言」

83

正しい者の口は知恵をいだし
偽りの舌は抜かれる
by「箴言」

84

正しい者のくちびるは喜ばるべきことをわきまえ
悪しき者の口は偽りを語る
by「箴言」

85

へりくだる者には知恵がある
by「箴言」

86

正しい者の誠実はその人を導き
不信実な者のよこしまはその人を滅ぼす
by「箴言」

87

宝は怒りの日に益なく
正義は人を救い出して
死を免れさせる
by「箴言」

88

誠実な者は
その正義によって
その道をまっすぐにせられ
悪しき者は
その悪によって倒れる
by「箴言」

89

正しい者はその正義によって救われ
不信実な者は自分の欲によって捕えられる
by「箴言」

90

正しい者は
悩みから救われ
悪しき者は代ってそれに陥る
by「箴言」

91

正しい者は知識によって救われる
by「箴言」

92

町は正しい者の祝福によって
高くあげられ
悪しき者の口によって
滅ぼされる
by「箴言」

93

助言者が多ければ安全である
by「箴言」

94

いつくしみある者はおのれ自身に益を得
残忍な者はおのれの身をそこなう

by「箴言」

95

悪しき者の得る報いはむなしく
正義を播(ま)く者は確かな報いを得る

by「箴言」

96

正義を堅く保つ者は命に至り
悪を追い求める者は死を招く

by「箴言」

97

悪人は罰を免れない
しかし正しい人は救を得る

by「箴言」

98

正しい者の願いは
すべて良い結果を得
悪しき者の望みは怒りに至る

by「箴言」

99

施し散らして
なお富を増す人があり
与えるべきものを惜しんで
かえって貧しくなる者がある

by「箴言」

100

物惜しみしない者は富み
人を潤す者は自分も潤される
by「箴言」

101

善を求める者は恵みを得る
悪を求める者には悪が来る
by「箴言」

102

正しい者は木の青葉のように栄える
by「箴言」

103

正しい者の結ぶ実は命の木である
by「箴言」

104

もし正しい者がこの世で罰せられるならば
悪しき者と罪びととは
なおさらである
by「箴言」

105

戒めを愛する人は知識を愛する
懲らしめを憎む者は愚かである
by「箴言」

106

人は悪をもって堅く立つことはできない
正しい人の根は動くことはない
by「箴言」

107

正しい人の考えは公正である
悪しき者の計ることは偽りである
by「箴言」

108

悪しき者の言葉は
人の血を流そうとうかがう
正しい人の口は人を救う
by「箴言」

109

悪しき者は倒されて
うせ去る
正しい人の家は堅く立つ
by「箴言」

110

人はその悟りにしたがって
ほめられ
心のねじけた者は
卑しめられる(軽蔑される)
by「箴言」

111

悪人はくちびるのとなが(あやまち)によって
わなに陥る
しかし正しい人は悩みをのがれる
by「箴言」

112

人の手のわざは
その人の身に帰る
by「箴言」

113

愚かな人は
すぐに怒りをあらわす
しかし賢い人は
はずかしめをも気にとめない
by「箴言」

114

知恵ある人の舌は人をいやす
by「箴言」

115

真実を言うくちびるは
いつまでも保つ
偽りを言う舌は
ただ
まばたきの間だけである
by「箴言」

116

悪をたくらむ者の心には欺き(誤魔化し)があり
善をはかる人には喜びがある
by「箴言」

117

正しい人にはなんの害悪も生じない
しかし悪しき者は災をもって満たされる
by「箴言」

118

親切な言葉はその人を喜ばせる
by「箴言」

119

正しい人は悪を離れ去る
しかし悪しき者は自ら道に迷う
by「箴言」

120

怠る者は自分の獲物を捕えない
しかし勤め働く人は尊い宝を獲る
by「箴言」

121

正義の道には命がある
しかし誤りの道は死に至る
by「箴言」

122

善良な人はその口の実によって
幸福を得る
不信実な者の願いは
暴虐(乱暴)である
by「箴言」

123

勤め働く者の心は豊かに満たされる
by「箴言」

124

正しい者の光は輝き
悪しき者のともしびは消される
by「箴言」

125

勧告をきく者は知恵がある
by「箴言」

126

願いがかなうときは
命の木を得たようだ
by「箴言」

127

知恵ある人の教は命の泉である
これによって死のわなをのがれることができる
by「箴言」

128

善良な賢い者は恵みを得る
しかし
不信実な者の道は滅びである
by「箴言」

129

さとき者は知識によって事をおこない
愚かな者は自分の愚を見せびらかす
by「箴言」

130

願いがかなえば
心は楽しい
愚かな者は悪を捨てることをきらう
by「箴言」

131

知恵ある者とともに歩む者は知恵を得る
愚かな者の友となる者は害をうける
by「箴言」

132

災は罪びとを追い
正しい者は良い報いを受ける
by「箴言」

133

知恵はその家を建て
愚かさは自分の手でそれをこわす
by「箴言」

134

愚かな者の言葉は自分の背にむちを当てる
知恵ある者のくちびるはその身を守る
by「箴言」

135

真実な証人はうそをいわない
偽りの証人はうそをつく
by「箴言」

136

あざける(ばかにして悪く言ったり笑ったりする)者は知恵を求めても得られない
さとき者は知識を得ることがたやすい
by「箴言」

137

知恵ある者は用心ぶかく
悪を離れる
愚かな者は高ぶって用心しない
by「箴言」

138

怒りやすい者は愚かなことを行い
賢い者は忍耐強い
by「箴言」

139

思慮のない者は愚かなことを自分のものとする
さとき者は知識をもって冠とする
by「箴言」

140

悪人は善人の前にひれ伏し
悪しき者は正しい者の門にひれ伏す
by「箴言」

141

富める者は多くの友をもつ
by「箴言」

142

悪を計る者はおのれを誤るではないか
善を計る者にはいつくしみと
まこととがある
by「箴言」

143

知恵ある者の冠はその知恵である
愚かな者の花の冠はただ愚かさである
by「箴言」

144

まことの証人は人の命を救う
偽りを吐く者は裏切者である
by「箴言」

145

怒りをおそくする者は大いなる悟りがあり
気の短い者は愚かさをあらわす
by「箴言」

146

穏やかな心は身の命である
by「箴言」

147

悪しき者はその悪しき行いによって滅ぼされ
正しい者はその正しきによって
のがれ場を得る
by「箴言」

148

知恵はさとき者の心にとどまり
愚かな者の心に知られない
by「箴言」

149

正義は国を高くし
罪は民をはずかしめる
by「箴言」

150

柔らかい答は憤りをとどめ
激しい言葉は怒りをひきおこす
by「箴言」

151

知恵ある者の舌は知識をわかち与え
愚かな者の口は愚かを吐き出す
by「箴言」

152

優しい舌は命の木である
乱暴な言葉は魂を傷つける
by「箴言」

153

正しい者の家には多くの宝がある
by「箴言」

154

知恵ある者のくちびるは知識をひろめる

愚かな者の心はそうでない

by「箴言」

155

あざける者は戒められる(教えられる)ことを好まない

また知恵ある者に近づかない

by「箴言」

156

心に楽しみがあれば顔色も喜ばしい

心に憂い(心配)があれば気はふさぐ

by「箴言」

157

さとき者の心は知識をたずね

愚かな者の口は愚かさを食物とする

by「箴言」

158

悩んでいる者の日々はことごとくつらく

心の楽しい人は常に宴会をもつ

by「箴言」

159

野菜を食べて互に愛するのは

肥えた牛を食べて互に憎むのにまさる

by「箴言」

160

憤りやすい者は争いをおこし

怒りをおそくする者は争いをとどめる

by「箴言」

161

無知な者は愚かなことを喜び

さとき者はまっすぐに歩む

by「箴言」

162

人は口から出る好ましい答によって喜びを得る

時にかなった言葉は

いかにも良いものだ

by「箴言」

163

知恵ある人の道は上って命に至る

こうしてその人は下にある陰府を離れる

by「箴言」

164

正しい者の心は答えるべきことを考える

悪しき者の口は悪を吐き出す

by「箴言」

165

ためになる戒め(注意)を聞く耳をもつ者は

知恵ある者の中にとどまる

by「箴言」

166

教訓を捨てる者はおのれの命を軽んじ

戒めを重んじる者は悟りを得る

by「箴言」

167

いつくしみとまことによって

とが(過ち)はあがなわれる(罪の償い)

by「箴言」

168

正義によって得たわずかなものは
不義によって得た多くの宝にまさる
by「箴言」

169

知恵を得るのは金を得るのにまさる
悟りを得るのは銀を得るよりも望ましい
by「箴言」

170

悪を離れることは正しい人の道である
自分の道を守る者はその魂を守る
by「箴言」

171

心に知恵ある者はさとき者ととなえられる
くちびるが甘ければ
その教に人を説きつける力を増す
by「箴言」

172

知恵はこれを持つ者に命の泉となる
しかし
愚かさは愚かな者の受ける懲らしめである
by「箴言」

173

知恵ある者の心はその言うところを賢くし
またそのくちびるに人を説きつける力を増す
by「箴言」

174

こちよ言葉は蜂蜜のように
魂に甘く
からだを健やかにする
by「箴言」

175

よこしまな人は悪を企てる
そのくちびるには激しい火のようなものがある
by「箴言」

176

偽る者は争いを起し
つげ口する者は親しい友を離れさせる
by「箴言」

177

怒りをおそくする者は勇士にまさり
自分の心を治める者は城を攻め取る者にまさる
by「箴言」

178

平穩であって
ひとかたまりのかわいたパンのあるのは
争いがあって
食物の豊かな家にまさる
by「箴言」

179

悪を行う者は偽りのくちびるに聞き
偽りをいう者は悪しき舌に耳を傾ける
by「箴言」

180

すぐれた言葉は愚かな者には似合わない
by「箴言」

181

愛を追い求める人は人のあやまちをゆるす
人のことを言いふらす者は友を離れさせる
by「箴言」

182

争いの初めは水がもれるのに似ている
それゆえ
けんかの起らないうちにそれをやめよ
by「箴言」

183

心の楽しみは良い薬である
たましいの憂い(心配)は骨を枯らす
by「箴言」

184

さとき者はその顔を知恵にむける
by「箴言」

185

正しい人を罰するのはよくない
尊い人を打つのは悪い
by「箴言」
宗教・聖書・神に関する名言Ⅲ
心の冷静な人はさとき人である
by「箴言」

186

愚かな者は悟ることを喜ばず
ただ自分の意見を言い表わすことを喜ぶ
by「箴言」

187

悪しき者が来ると
卑しめ(軽蔑)もまた来る
不名誉が来ると
はずかしめも共にくる
by「箴言」

188

人の口の言葉は深い水のようにだ
知恵の泉は
わいて流れる川である
by「箴言」

189

悪しき者をえこひいきすることは良くない
正しい者をさばいて
悪しき者とするのも良くない
by「箴言」

190

愚かな者のくちびるは争いを起し
その口はむち打たれることを招く
by「箴言」

191

愚かな者の口は自分の滅びとなり
そのくちびるは自分を捕えるわなとなる
by「箴言」

192

人のよしあしをいう者の言葉はおいしい食物のようで
腹の奥にしみこむ
その仕事を怠る者は
滅ぼす者の兄弟である
by「箴言」

193

富める者の富はその堅き城である
それは高き城壁のように彼を守る
by「箴言」

194

謙遜は栄誉にさきだつ
by「箴言」

195

事をよく聞かないで答える者は
愚かであつて恥をこうむる
by「箴言」

196

さとき者の心は知識を得
知恵ある者の耳は知識を求める
by「箴言」

197

人の贈り物は
その人のために道をひらき
また尊い人の前に彼を導く
by「箴言」

198

死と生とは舌に支配される
これを愛する者はその実を食べる
by「箴言」

199

人が知識のないのは良くない
by「箴言」

200

偽りの証人は罰を免れない
偽りをいう者はのがれることができない
by「箴言」

201

気前のよい人にこびる者は多い
人はみな贈り物をする人の友となる
by「箴言」

202

知恵を得る者は自分の魂を愛し
悟りを保つ者は幸を得る
by「箴言」

203

偽りの証人は罰を免れない
偽りをいう者は滅びる
by「箴言」

204

愚かな者が
ぜいたくな暮らしをするのは
ふさわしいことではない
by「箴言」

205

勧めを聞き
教訓を受けよ
そうすれば
ついには知恵ある者となる
by「箴言」

206

人に望ましいのは
いつくしみ深いことである
by「箴言」

207

さとき者を戒め(注意)よ
そうすれば彼は知識を得る
by「箴言」

208

酒は人をあざける者とし
濃い酒は人をあばれ者とする
これに迷わされる者は無知である
by「箴言」

209

争いに関係しないことは人の誉(名誉)である
すべて愚かな者は怒り争う
by「箴言」

210

金もあり
価の高い宝石も多くあるが
尊い器は知識のくちびるである
by「箴言」

211

勤勉な人の計画は
ついにその人を豊かにする
by「箴言」

212

偽りの舌をもって宝を得るのは
吹きはらわれる煙
死のわなである
by「箴言」

213

悪しき者の暴虐はその身を滅ぼす
by「箴言」

214

罪びとの道は曲っている
潔白な人の行いはまっすぐである
by「箴言」

215

悪しき者の魂は悪を行うことを願う
その隣り人にも好意をもって見られない
by「箴言」

216

あざけるものが罰をうけるならば
思慮のない者は知恵を得る
知恵ある者が教をうけるならば知識を得る
by「箴言」

217

ひそかな贈り物は憤りをなだめる
by「箴言」

218

公義(公に果たすべき義務)を行うことは
正しい者には喜びであるが
悪を行う者には滅びである
by「箴言」

219

正義といつくしみとを追い求める者は
命と誉とを得る

by「箴言」

220

口と舌とを守る者はその魂を守って
悩みにあわせない

by「箴言」

221

悪しき者はひねもす(一日中)人の物をむさぼる
正しい者は与えて惜しまない

by「箴言」

222

よく聞く人の言葉はすたることがない

by「箴言」

223

悪しき者はあつかましくし
正しい人はその道をつつしむ

by「箴言」

224

賢い者は災を見て自ら避け
思慮のない者は進んでいって
罰をうける

by「箴言」

225

よこしまな者の道にはいばらとわながあり
たましいを守る者は遠くこれを離れる

by「箴言」

226

子その行くべき道に従って教えよ
そうすれば年老いても
それを離れることがない
by「箴言」

227

悪をまく者は災を刈り
その怒りのつえはすたれる
by「箴言」

228

人を見て恵む者はめぐまれる
by「箴言」

229

あざける者を追放すれば争いもまた去り
かつ
いさかいも
はずかしめもなくなる
by「箴言」

230

怒る者と交わるな
憤る人と共に行くな
それはあなたがその道にならって
みずから
わなに陥ることのないためである
by「箴言」

231

あなたの心を教訓に用い
あなたの耳を知識の言葉に傾けよ
by「箴言」

232

わが子よ
よく聞いて
知恵を得よ
かつ
あなたの心を道に向けよ
by「箴言」

233

家は知恵によって建てられ
悟りによって堅くせられ
また
へやは知識によってさまさまの尊く
麗しい宝で満たされる
by「箴言」

234

知恵ある者は強い人よりも強く
知識ある人は力ある人よりも強い
by「箴言」

235

愚かな者の計るところは罪であり
あざける者は人に憎まれる
by「箴言」

236

死地にひかれゆく者を助け出せ
滅びによるめきゆく者を救え
by「箴言」

237

正しい者は七たび倒れても
また起きあがるしかし
悪しき者は災によって滅びる
by「箴言」

238

悪しき者には後の良い報いはない
よこしまな者のともしびは消される
by「箴言」

239

悪しき者をせめる者は恵みを得る
また幸福が与えられる
by「箴言」

240

正しい答をする者は
くちびるに
口づけするのである
by「箴言」

241

くちびるをもって欺いてはならない
by「箴言」

242

知恵をもって戒める者は
これをきく者の耳にとって
金の耳輪(みみわ)
精金の飾りのようだ
by「箴言」

243

誉が愚かな者にふさわしくないのは
夏に雪が降り
刈入れの時に雨が降るようなものだ
by「箴言」

244

水にうつせば顔と顔とが応じるように
人の心はその人をうつす

by「箴言」

245

悪しき者は追う人もないのに逃げる
正しい人はししのように勇ましい

by「箴言」

246

悪人は正しいことを悟らない

by「箴言」

247

正しい者を悪い道に惑わす者は
みずから自分の穴に陥る
しかし誠実な人は幸福を継ぐ

by「箴言」

248

正しい者が勝つときは
大いなる栄えがある

by「箴言」

249

悟りのないつかさは残忍な圧制者である
不正の利を憎む者は長命を得る

by「箴言」

250

正しく歩む者は救を得
曲った道に歩む者は穴に陥る

by「箴言」

251

知恵をもって歩む者は救を得る

by「箴言」

252

正しい者が権力を得れば民は喜び

悪しき者が治めるとき

民はうめき苦しむ

by「箴言」

253

悪人は自分の罪のわなに陥る

しかし正しい人は喜び楽しむ

by「箴言」

254

正しい人は貧しい者の訴えをかえりみる

悪しき人はそれを知ろうとはしない

by「箴言」

255

あざける人は町を乱し

知恵ある者は怒りを静める

by「箴言」

256

愚かな者は怒りをことごとく表わし

知恵ある者は静かにこれをおさえる

by「箴言」

257

怒る人は争いを起し

憤る人は多くの罪を犯す

by「箴言」

258

世には自分の目にみずからを清い者として
なおその汚れを洗われないものがある

by「箴言」

259

世にはまたつぎのような歯をもち
刀のようなきばをもって
貧しい者を地の上から
乏しい者を人の中から食い滅ぼすものがある

by「箴言」

260

あなたは黙っている人のために
すべてのみなしご(孤児)の訴えのために
口を開くがよい

by「箴言」

261

口を開いて
正しいさばきを行い
貧しい者と乏しい者の訴えをただせ

by「箴言」

262

手を貧しい者に開き
乏しい人に手をさしのべる

by「箴言」

263

光が暗きにまさるように
知恵が愚痴にまさるのを
わたしは見た

by「伝道の書」

264

知者の目は
その頭にある
by「伝道の書」

265

生るるに時があり
死ぬるに時があり
植えるに時があり
いやすに時があり
建てるに時があり
泣くに時があり
笑うに時があり
悲しむに時があり
踊るに時があり
石を投げるに時があり
石を集めるに時があり
抱くに時があり
抱くことをやめるに時があり
捜すに時があり
失うに時があり
保つに時があり
捨てるに時があり
裂くに時があり
縫うに時があり
黙るに時があり
語るに時があり
愛するに時があり
憎むに時があり
戦うに時があり
和らぐに時がある
by「伝道の書」

266

さばきを行う所にも不正があり

公義を行う所にも不正がある

by「伝道の書」

267

ふたりはひとりにまさる

彼らはその労苦によって良い報いを得るからである

by「伝道の書」

268

すべての民は果てしがたい

by「伝道の書」

269

人の知恵はその人の顔を輝かせ

またその粗暴な顔を変える

by「伝道の書」

270

すべて生ける者に連なる者には望みがある

by「伝道の書」

271

知恵は力にまさる

by「伝道の書」

272

知者の口の言葉は恵みがある

しかし愚者のくちびるはその身を滅ぼす

by「伝道の書」

273

光は快いものである

目に太陽を見るのは楽しいことである

by「伝道の書」

274

わが愛する者よ
見よ
あなたは美しい
見よ
あなたは美しい
by「雅歌」(がが)

275

わが愛する者よ
急いでください
by「雅歌」(がが)

276

悪しき者はわざわいだ
by「イザヤ書」

277

愚かな者は
もはや尊い人と呼ばれることなく
悪人はもはや
りっぱな人と言われることはない
by「イザヤ書」

278

尊い人は尊いことを語り
つねに尊いことを行う
by「イザヤ書」

279

正義は平和を生じ
正義の結ぶ実はとこしえの平安と信頼である
by「イザヤ書」

280

そこに大路があり
その道は聖なる道となえられる
汚れた者はこれを通り過ぎることはできない
愚かなる者はそこに迷い入ることはない
by「イザヤ書」

281

周囲のすべての国民よ
急ぎ来て
集まれ
by「ヨエル書」

282

善を求めよ
悪を求めな
そうすればあなたがたは生きることができる
by「アモス書」

聖書名言集Ⅳ

283

わたしは道であり
真理であり
命である
by イエス・キリスト

284

わたしの言葉を聞いて行う者が
何に似ているか
あなたがたに教えよう
by イエス・キリスト

285

神がつかわされた者を信じるのが
神のわざである
by イエス・キリスト

286

わたしは自分からきたのではなく
神からつかわされたのである
by イエス・キリスト

287

わたしは神の子である
by イエス・キリスト

288

わたしがこの世にきたのは
さばくためである
すなわち
見えない人たちが見えるようになり
見える人たちが見えないようになるためである
by イエス・キリスト

289

今あなたがたが『見える』と言い張るところに
あなたがたの罪がある

by イエス・キリスト

290

光がある間に歩いて
やみに追いつかれないようにしなさい
やみの中を歩く者は
自分がどこへ行くのかわかっていない

by イエス・キリスト

291

光のある間に
光の子となるために
光を信じなさい

by イエス・キリスト

292

わたしのしていることは今あなたにはわからないが
あとでわかるようになるだろう

by イエス・キリスト

293

わたしがあなたがたにしたとおりに
あなたがたもするように
わたしは手本を示したのだ

by イエス・キリスト

294

信じる者には永遠の命がある

by イエス・キリスト

295

悔い改めよ
天国は近づいた
by イエス・キリスト

296

神の国はあなたがたに近づいた
by イエス・キリスト

297

だれでも新しく生れなければ
神の国を見ることはできない
by イエス・キリスト

298

すべての正しいことを成就するのは
われわれにふさわしいことである
by イエス・キリスト

299

人はパンだけで生きるものではなく
神の口から出る一つ一つの言で生きるものである
by イエス・キリスト

300

悲しんでいる人たちは
さいわいである
彼らは慰められるであろう
by イエス・キリスト

301

柔和な人たちは
さいわいである
彼らは地を受けつぐであろう
by イエス・キリスト

302

義に飢えかわいている人たちは
さいわいである
彼らは飽き足りようになるであろう
by イエス・キリスト

303

あわれみ深い人たちは
さいわいである
彼らはあわれみを受けるであろう
by イエス・キリスト

304

心の清い人たちは
さいわいである
彼らは神を見るであろう
by イエス・キリスト

305

平和をつくり出す人たちは
さいわいである
彼らは神の子と呼ばれるであろう
by イエス・キリスト

306

義のために迫害されてきた人たちは
さいわいである
天国は彼らのものである
by イエス・キリスト

307

喜び

よろこべ

天においてあなたがたの受ける報いは大きい

あなたがたより前の預言者たちも

同じように迫害されたのである

by イエス・キリスト

308

だれかがあなたの右の頬を打つなら

ほかの頬をも向けてやりなさい

by イエス・キリスト

309

敵を愛し

迫害する者のために祈れ

by イエス・キリスト

310

あなたがたも完全な者となりなさい

by イエス・キリスト

311

天に

宝をたくわえなさい

by イエス・キリスト

312

あなたの宝のある所には

心もあるからである

by イエス・キリスト

313

目はからだのあかりである
だから
あなたの目が澄んでおれば
全身も明るいだろう
by イエス・キリスト

314

求めよ
そうすれば
与えられるであろう
捜せ
そうすれば
見いだすであろう
門をたたけ
そうすれば
あけてもらえるであろう
by イエス・キリスト

315

すべて求める者は得
捜す者は見だし
門をたたく者はあけてもらえるからである
by イエス・キリスト

316

すべて良い木は良い実を結び
悪い木は悪い実を結ぶ
by イエス・キリスト

317

知恵の正しいことは
その働きが証明する
by イエス・キリスト

318

心からあふれることを

口が語るものである

by イエス・キリスト

319

天国のことを学んだ学者は

新しいものと古いものとを

その倉から取り出す一家の主人のようなものである

by イエス・キリスト

320

心をつくし

精神をつくし

思いをつくして

主なるあなたの神を愛せよ

by イエス・キリスト

321

主の御名によってきたる者に

祝福あれ

by イエス・キリスト

322

持っている人は与えられて

いよいよ豊かになるが

持っていない人は

持っているものまでも取り上げられるであろう

by イエス・キリスト

323

最後まで耐え忍ぶ者は救われる

by イエス・キリスト

324

見よ

わたしは使をあなたの先につかわし

あなたの道を整えさせるであろう

by イエス・キリスト

325

主の道を備えよ

その道筋をまっすぐにせよ

by イエス・キリスト

326

そうしてあげよう

きよくなれ

by イエス・キリスト

327

安息日に善を行うのと悪を行うのと

命を救うのと殺すのと

どちらがよいか

by イエス・キリスト

328

神の国は

ある人が地に種をまくようなものである

by イエス・キリスト

329

神は人を男と女とに造られた

by イエス・キリスト

330

行け

あなたの信仰があなたを救った

by イエス・キリスト

331

神を信じなさい

by イエス・キリスト

332

わたしがあなたがたに言うこの言葉は

すべての人々に言うのである

by イエス・キリスト

333

全世界に出て行って

すべての造られたものに福音を宣べ伝えよ

by イエス・キリスト

334

病人に手をおけば

いやされる

by イエス・キリスト

335

この聖句は

あなたがたが耳にしたこの日に成就した

by イエス・キリスト

336

敵を愛し

憎む者に親切にせよ

by イエス・キリスト

337

人々にしてほしいと

あなたがたの望むことを

人々にもそのとおりにせよ

by イエス・キリスト

338

あなたがたは
敵を愛し
人によくしてやり
また何も当てにしないで貸してやれ
そうすれば受ける報いは大きく
あなたがたはいと高き者の子となるであろう
いと高き者は
恩を知らぬ者にも悪人にも
なさけ深いからである
by イエス・キリスト

339

神が慈悲深いように
あなたがたも慈悲深い者となれ
by イエス・キリスト

340

与えよ
そうすれば
自分にも与えられるであろう
by イエス・キリスト

341

修業をつめば
みなその師のようになろう
by イエス・キリスト

342

木はそれぞれ
その実でわかる
いばらからいちじくを取ることはないし
野ばらからぶどうを摘むこともない
by イエス・キリスト

343

彼らをおゆるしてください
彼らは何をしているのか
わからずにいるのです
by イエス・キリスト

344

あなたがたの時はいつも備わっている
by イエス・キリスト

345

罪を犯す者は罪の奴隷である
by イエス・キリスト

346

互に愛し合いなさい
わたしがあなたがたを愛したように
あなたがたも互に愛し合いなさい
by イエス・キリスト

347

わたしがあなたがたに話した言葉は霊であり
また命である
by イエス・キリスト

348

世にいる間にこれらのことを語るのは
わたしの喜びが彼らのうちに満ちあふれるためであります
by イエス・キリスト

349

わたしは
かわく
by イエス・キリスト

350

天地は滅びるであろう
しかしわたしの言葉は滅びることがない
by イエス・キリスト

351

正しい者は永遠の生命に入るであろう
by イエス・キリスト

352

わたしと一緒に目をさましていなさい
by イエス・キリスト

353

しばらくすれば
あなたがたはもうわたしを見なくなる
しかし
またしばらくすれば
わたしに会えるであろう
by イエス・キリスト

354

見よ
時が迫った
by イエス・キリスト

355

見よ
わたしは世の終りまで
いつもあなたがたと共にいるのである
by イエス・キリスト

356

時は満ちた

神の国は近づいた

悔い改めて福音を信ぜよ

by イエス・キリスト

聖書名言集 V

357

見よ

すべての民に与えられる大きな喜びを

あなたがたに伝える

by「ルカによる福音書」

358

祝福あれ

天には平和

いと高きところには栄光あれ

by「ルカによる福音書」

359

いと高きところでは

神に栄光があるように

地の上では

み心にかなう人々に平和があるように

by「ルカによる福音書」

360

言は神と共にあつた

言は神であつた

by「ヨハネによる福音書」

361

光はやみの中に輝いている

そして

やみはこれに勝たなかつた

by「ヨハネによる福音書」

362

上から来る者は
すべてのものの上にある
地から出る者は
地に属する者であって
地のことを語る
天から来る者は
すべてのものの上にある
by「ヨハネによる福音書」

363

うわべで人をさばかないで
正しいさばきをするがよい
by「ヨハネによる福音書」

364

奉仕であれば奉仕をし
また教える者であれば教え
勧めをする者であれば勧め
寄附する者は惜しみなく寄附し
指導する者は熱心に指導し
慈善をする者は快く慈善をすべきである
by「ローマ人への手紙」

365

兄弟の愛をもって互にいつくしみ
進んで互に尊敬し合いなさい
by「ローマ人への手紙」

366

喜ぶ者と共に喜び
泣く者と共に泣きなさい
by「ローマ人への手紙」

367

だれに対しても悪をもって悪に報いず

すべての人に対して善を図りなさい

by「ローマ人への手紙」

368

あなたがたは

できる限りすべての人と平和に過ごしなさい

by「ローマ人への手紙」

369

愛する者たちよ

自分で復讐をしないで

むしろ

神の怒りに任せなさい

なぜなら

「主が言われる

復讐はわたしのすることである

わたし自身が報復する」と書いてあるからである

by「ローマ人への手紙」

370

「もしあなたの敵が飢えるなら

彼に食わせ

かわくなら

彼に飲ませなさい

そうすることによって

あなたは彼の頭に燃えさかる炭火を積むことになるのである」

by「ローマ人への手紙」

371

悪に負けてはいけない

かえって

善をもって悪に勝ちなさい

by「ローマ人への手紙」

372

あなたがたは時を知っているのだから
特に
この事を励まねばならない
すなわち
あなたがたの眠りからさめるべき時が
すでにきている
なぜなら今は
わたしたちの救が
初め信じた時よりも
もっと近づいているからである
by「ローマ人への手紙」

373

やみのわざを捨てて
光の武具を着けようではないか
by「ローマ人への手紙」

374

あなたは
なぜ兄弟をさばくのか
あなたは
なぜ兄弟を軽んじるのか
わたしたちはみな
神のさばきの座の前に立つのである
by「ローマ人への手紙」

375

今後わたしたちは
互にさばき合うことをやめよう
むしろ
あなたがたは
妨げとなる物や
つまずきとなる物を兄弟の前に置かないことに
決めるがよい
by「ローマ人への手紙」

376

平和に役立つことや
互の徳を高めることを
追い求めようではないか
by「ローマ人への手紙」

377

わたしたちひとりびとりは
隣り人の徳を高めるために
その益を図って彼らを喜ばすべきである
by「ローマ人への手紙」

378

あなたがたも互に受けいれて
神の栄光をあらわすべきである
by「ローマ人への手紙」

379

望みの神が
信仰から来るあらゆる喜びと平安とを
あなたがたに満たし
聖霊の力によって
あなたがたを
望みにあふれさせて下さるように
by「ローマ人への手紙」

380

わたしの兄弟たちよ
あなたがた自身が
善意にあふれ
あらゆる知恵に満たされ
そして互に訓戒し合う力のあることを
わたしは堅く信じている
by「ローマ人への手紙」

381

栄光が永遠より永遠にあるように

アアメン

by「ローマ人への手紙」

382

神の愚かさは人よりも賢く

神の弱さは人よりも強いからである

by「コリント人への第一の手紙」

383

わたしたちが語るのは

隠された奥義としての神の知恵である

by「コリント人への第一の手紙」

384

あなたがたは神の畑であり

神の建物である

by「コリント人への第一の手紙」

385

こうしてわたしたちは

全世界に

天使にも人々にも見せ物にされたのだ

by「コリント人への第一の手紙」

386

わたしにならう者となりなさい

by「コリント人への第一の手紙」

387

神の国は言葉ではなく

力である

by「コリント人への第一の手紙」

388

あなたがたは
どちらを望むのか
わたしがむちをもって
あなたがたの所に行くことか
それとも
愛と柔和な心とをもって行くことであるか
by「コリント人への第一の手紙」

389

外の人たちをさばくのは
わたしのすることであろうか
あなたがたのさばくべき者
内の人たちではないか
外の人たちは
神がさばくのである
by「コリント人への第一の手紙」

390

その悪人を
あなたがたの中から除いてしまいなさい
by「コリント人への第一の手紙」

391

自分のからだをもって
神の栄光をあらわしなさい
by「コリント人への第一の手紙」

392

ひとりひとり神からそれぞれの賜物をいただいでいて
ある人はこうしており
他の人はそうしている
by「コリント人への第一の手紙」

393

兄弟たちよ
わたしの言うことを聞いてほしい
時は縮まっている
by「コリント人への第一の手紙」

394

わたしがこう言うのは
あなたがたの利益になると思うからであって
あなたがたを束縛するためではない
そうではなく
正しい生活を送って
余念なく主に奉仕させたいからである
by「コリント人への第一の手紙」

395

知識は人を誇らせ
愛は人の徳を高める
by「コリント人への第一の手紙」

396

もし人が
自分は何か知っていると思うなら
その人は
知らなければならぬほどの事すら
まだ知らない
by「コリント人への第一の手紙」

397

神を愛するなら
その人は神に知られているのである
by「コリント人への第一の手紙」

398

あなたがたのこの自由が
弱い者たちのつまずきにならないように
気をつけなさい
by「コリント人への第一の手紙」

399

すべての人に対しては
すべての人のようになった
なんとかして幾人かを救うためである
by「コリント人への第一の手紙」

400

あなたがたも
賞を得るように走りなさい
by「コリント人への第一の手紙」

401

これらの出来事は
わたしたちに対する警告であって
彼らが悪をむさぼったように
わたしたちも悪をむさぼることのないためなのである
by「コリント人への第一の手紙」

402

立っていると思う者は
倒れないように気をつけるがよい
by「コリント人への第一の手紙」

403

あなたがたの会った試練で
世の常でないものはない
神は真実である
by「コリント人への第一の手紙」

404

わたしは
あなたがたが悪霊の仲間になることを望まない
by「コリント人への第一の手紙」

405

すべてのことは許されている
しかし
すべてのことが益になるわけではない
すべてのことは許されている
しかし
すべてのことが人の徳を高めるのではない
by「コリント人への第一の手紙」

406

何事をするにも
すべて神の栄光のためにすべきである
by「コリント人への第一の手紙」

407

すべてのものは神から出たのである
by「コリント人への第一の手紙」

408

あなたがた自身で判断してみるがよい
by「コリント人への第一の手紙」

409

自然そのものが教えているではないか
by「コリント人への第一の手紙」

410

自分をよくわきまえておこならば
わたしたちはさばかれることはないであろう
by「コリント人への第一の手紙」

411

からだの中に分裂がなく
それぞれの肢体が互にいたわり合うためなのである
by「コリント人への第一の手紙」

412

もし一つの肢体が悩めば
ほかの肢体もみな共に悩み
一つの肢体が尊ばれると
ほかの肢体もみな共に喜ぶ
by「コリント人への第一の手紙」

413

あなたがたは
更に大いなる賜物を得ようと熱心に努めなさい
by「コリント人への第一の手紙」

414

愛がなければ
いっさいは無益である
by「コリント人への第一の手紙」

415

愛は寛容であり
愛は情深い
また
ねたむことをしない
by「コリント人への第一の手紙」

416

いらだたない
恨みをいだかない
by「コリント人への第一の手紙」

417

不義を喜ばないで真理を喜ぶ
by「コリント人への第一の手紙」

418

すべてを忍び
すべてを信じ
すべてを望み
すべてを耐える
by「コリント人への第一の手紙」

419

愛はいつまでも絶えることがない
by「コリント人への第一の手紙」

420

わたしたちの知るところは一部分であり
預言するところも一部分にすぎない
by「コリント人への第一の手紙」

421

わたしたちが幼な子であった時には
幼な子らしく語り
幼な子らしく感じ
また
幼な子らしく考えていた
by「コリント人への第一の手紙」

422

最も大いなるものは
愛である
by「コリント人への第一の手紙」

423

愛を追い求めなさい

また

霊の賜物を

ことに預言することを

熱心に求めなさい

by「コリント人への第一の手紙」

424

世には多種多様の言葉があるだろうが

意味のないものは一つもない

by「コリント人への第一の手紙」

425

わたしは霊で祈ると共に

知性でも祈ろう

霊でさんびを歌うと共に

知性でも歌おう

by「コリント人への第一の手紙」

426

考えかたでは

おとなとなりなさい

by「コリント人への第一の手紙」

427

まことに

神があなたがたのうちにいます

by「コリント人への第一の手紙」

428

あなたがたは

みんなが学びみんなが勧めを受けるために

ひとりずつ残らず預言をすることができるのだから

by「コリント人への第一の手紙」

429

神は無秩序の神ではなく
平和の神である

by「コリント人への第一の手紙」

430

わたしの兄弟たちよ
このようなわけだから
預言することを熱心に求めなさい
また
異言を語ることを妨げてはならない

by「コリント人への第一の手紙」

431

すべてのことを適宜に
かつ秩序を正して行うがよい

by「コリント人への第一の手紙」

432

わたしが最も大事なこととしてあなたがたに伝えたのは
わたし自身も受けたことであった

by「コリント人への第一の手紙」

433

神の恵みによって
わたしは今日あるを得ているのである

by「コリント人への第一の手紙」

434

まちがってはいけない
「悪い交わりは
良いならわしをそこなう」

by「コリント人への第一の手紙」

435

目覚めて身を正し
罪を犯さないようにしなさい
あなたがたのうちには
神について無知な人々がいる
by「コリント人への第一の手紙」

436

すべての肉が
同じ肉なのではない
人の肉があり
獣の肉があり
鳥の肉があり
魚の肉がある
by「コリント人への第一の手紙」

437

日の栄光があり
月の栄光があり
星の栄光がある
by「コリント人への第一の手紙」

438

わたしたちは
土に属している形をとっているのと同様に
また天に属している形をとるであろう
by「コリント人への第一の手紙」

439

いっさいのことを
愛をもって行いなさい
by「コリント人への第一の手紙」

聖書名言集VI

440

神は

いかなる患難の中にいる時でもわたしたちを慰めて下さり

また

わたしたち自身も

神に慰めていただくその慰めをもって

あらゆる患難の中にある人々を慰めることができるようにして下さるのである

by「コリント人への第二の手紙」

441

わたしたちが患難に会うなら

それはあなたがたの慰めと救のためであり

慰めを受けるなら

それはあなたがたの慰めのためであって

その慰めは

わたしたちが受けているのと同じ苦難に耐えさせる力となるのである

by「コリント人への第二の手紙」

442

わたしたちが書いていることは

あなたがたが読んで理解できないことではない

それを完全に理解してくれるように

わたしは希望する

by「コリント人への第二の手紙」

443

わたしたちは

あなたがたの信仰を支配する者ではなく

あなたがたの喜びのために共に働いている者にすぎない

by「コリント人への第二の手紙」

444

そこでわたしは
あなたがたの所に再び悲しみをもって行くことはすまいと
決心したのである
by「コリント人への第二の手紙」

445

わたし自身の喜びはあなたがた全体の喜びであることを
あなたがたすべてについて確信しているからである
by「コリント人への第二の手紙」

446

あなたがたはむしろ彼をゆるし
また慰めてやるべきである
そうしないと
その人はますます深い悲しみに沈むかも知れない
by「コリント人への第二の手紙」

447

そこでわたしは
彼に対して愛を示すように
あなたがたに勧める
by「コリント人への第二の手紙」

448

わたしたちの推薦状は
あなたがたなのである
by「コリント人への第二の手紙」

449

わたしたちのこうした力は
神からきている
by「コリント人への第二の手紙」

450

もし消え去るべきものが栄光をもって現れたのなら
まして永存すべきものは
もっと栄光のあるべきものである
by「コリント人への第二の手紙」

451

真理を明らかにし
神のみまえに
すべての人の良心に自分を推薦するのである
by「コリント人への第二の手紙」

452

やみの中から光が照りいでよ
by「コリント人への第二の手紙」

453

迫害に会っても見捨てられない
倒されても滅びない
by「コリント人への第二の手紙」

454

死はわたしたちのうちに働き
いのちはあなたがたのうちに働くのである
by「コリント人への第二の手紙」

455

わたしは信じた
それゆえに語った
by「コリント人への第二の手紙」

456

すべてのことは
あなたがたの益であって
恵みがますます多くの人に増し加わるにつれ
感謝が満ちあふれて
神の栄光となるのである
by「コリント人への第二の手紙」

457

このしばらくの軽い患難は働いて
永遠の重い栄光を
あふれるばかりにわたしたちに得させるからである
by「コリント人への第二の手紙」

458

わたしたちは
見えるものではなく
見えないものに目を注ぐ
見えるものは一時的であり
見えないものは永遠につづくのである
by「コリント人への第二の手紙」

459

神はわたしたちの罪のために
罪を知らないかたを罪とされた
by「コリント人への第二の手紙」

460

あなたがたに向かってわたしたちの口は開かれており
わたしたちの心は広がっている
by「コリント人への第二の手紙」

461

わたしはあなたがたを大いに信頼し
大いに誇っている
by「コリント人への第二の手紙」

462

恵みのわざにも富んでほしい
by「コリント人への第二の手紙」

463

持たないところによらず
持っているところによって
神に受けいれられるのである
by「コリント人への第二の手紙」

464

神は喜んで施す人を愛して下さるのである
by「コリント人への第二の手紙」

465

彼は貧しい人たちに散らして与えた
その義は永遠に続くであろう
by「コリント人への第二の手紙」

466

あなたがたは
うわべの事だけを見ている
by「コリント人への第二の手紙」

467

わたしは神の熱情をもって
あなたがたを熱愛している
by「コリント人への第二の手紙」

468

神がご存じである
by「コリント人への第二の手紙」

469

わたしの求めているのは
あなたがたの持ち物ではなく
あなたがた自身なのだから
by「コリント人への第二の手紙」

470

愛する者たちよ
これらすべてのことは
あなたがたの徳を高めるためなのである
by「コリント人への第二の手紙」

471

自分を反省し
自分を吟味するがよい
by「コリント人への第二の手紙」

472

自分たちが見捨てられた者ではないことを
知っていてもraitたい
by「コリント人への第二の手紙」

473

わたしたちは
あなたがたがどんな悪をも行わないようにと
神に祈る
by「コリント人への第二の手紙」

474

真理にしたがえば力がある
by「コリント人への第二の手紙」

475

あなたがたが強ければ
それを喜ぶ
わたしたちが特に祈るのは
あなたがたが完全に良くなってくれることである
by「コリント人への第二の手紙」

476

兄弟たちよ
いつも喜びなさい
全き者となりなさい
互に励まし合いなさい
思いを一つにしなさい
平和に過ごしなさい
そうすれば
愛と平和の神があなたがたと共にいて下さるであろう
by「コリント人への第二の手紙」

477

兄弟たちよ
あなたがたに
はっきり言うておく
わたしが宣べ伝えた福音は人間によるものではない
by「ガテラヤ人への手紙」

478

わたしは
神の恵みを無にはしない
by「ガテラヤ人への手紙」

479

あれほどの大きな経験をしたことは
むだであったのか
まさか
むだではあるまい
by「ガテラヤ人への手紙」

480

神を信じた

それによって

彼は義と認められた

by「ガテラヤ人への手紙」

481

あなたがたは

日や月や季節や年などを守っている

by「ガテラヤ人への手紙」

482

まちがってはいけない

神は侮られるようなかたではない

人は自分のまいたものを

刈り取ることになる

by「ガテラヤ人への手紙」

483

善を行おうではないか

by「ガテラヤ人への手紙」

484

ごらんなさい

わたし自身いま筆をとって

こんなに大きい字で

あなたがたに書いていることを

by「ガテラヤ人への手紙」

485

新しく造られることこそ

重要なのである

by「ガテラヤ人への手紙」

486

わたしの患難は
あなたがたの光栄なのである
by「エペソ人への手紙」

487

できる限り謙虚で
かつ柔和であり
寛容を示し
愛をもって互に忍びあい
平和のきずなで結ばれて
聖霊による一致を守り続けるように努めなさい
by「エペソ人への手紙」

488

あなたがたは
以前の生活に属する
情欲に迷って滅び行く古き人を脱ぎ捨て
心の深みまで新たにされて
真の義と聖とをそなえた神にかたどって造られた新しき人を着るべきである
by「エペソ人への手紙」

489

あなたがたは偽りを捨てて
おのおの隣り人に対して
真実を語りなさい
わたしたちは
お互に肢体なのであるから
by「エペソ人への手紙」

490

怒ることがあっても
罪を犯してはならない
憤ったままで
日が暮れるようであってはならない
by「エペソ人への手紙」

491

悪魔に機会を与えてはいけない

by「エペソ人への手紙」

492

盗んだ者は

今後

盗んではならない

むしろ

貧しい人々に分け与えるようになるために

自分の手で正当な働きをなささい

by「エペソ人への手紙」

493

悪い言葉をいっさい

あなたがたの口から出してはいけない

必要があれば

人の徳を高めるのに役立つような言葉を語って

聞いている者の益になるようにしなさい

by「エペソ人への手紙」

494

すべての無慈悲

憤り

怒り

騒ぎ

そしり

また

いっさいの悪意を捨て去りなさい

by「エペソ人への手紙」

495

あなたがたも互にゆるし合いなさい

by「エペソ人への手紙」

496

こうして
あなたがたは
神に愛されている子供として
神にならう者になりなさい
by「エペソ人への手紙」

497

また愛のうちを歩きなさい
by「エペソ人への手紙」

498

それよりは
むしろ感謝をささげなさい
by「エペソ人への手紙」

499

あなたがたは
だれにも不誠実な言葉でだまされてはいけない
by「エペソ人への手紙」

500

あなたがたは
以前はやみであったが
今は主にあって光となっている
光の子らしく歩きなさい—
by「エペソ人への手紙」

501

光はあらゆる善意と正義と真実との実を結ばせるものである—
by「エペソ人への手紙」

502

主に喜ばれるものがなんであるかを
わきまえ知りなさい
by「エペソ人への手紙」

503

実を結ばないやみのわざに加わらないで
むしろ
それを指摘してやりなさい
by「エペソ人への手紙」

504

光にさらされる時
すべてのものは
明らかになる
by「エペソ人への手紙」

505

明らかにされたものは皆
光となるのである
だから
こう書いてある
「眠っている者よ
起きなさい
死人のなかから
立ち上がりなさい
by「エペソ人への手紙」

506

あなたがたの歩きかたによく注意して
賢くない者のようにではなく
賢い者のように歩き
今の時を生かして用いなさい
by「エペソ人への手紙」

507

愚かな者にならないで
主の御旨がなんであるかを悟りなさい
by「エペソ人への手紙」

508

人にではなく主に仕えるように

快く仕えなさい

by「エペソ人への手紙」

509

主にあつて

その偉大な力によって

強くなりなさい

by「エペソ人への手紙」

510

悪魔の策略に対抗して立ちうるために

神の武具で身を固めなさい

by「エペソ人への手紙」

511

平和の福音の備えを足にはき

その上に

信仰のたてを手に取りなさい

by「エペソ人への手紙」

512

救のかぶとをかぶり

御霊の剣

すなわち

神の言を取りなさい

by「エペソ人への手紙」

513

絶えず祈と願いをし

どんな時でも御霊によって祈り

そのために目をさましてうむことがなく

すべての聖徒のために祈りつづけなさい

by「エペソ人への手紙」

514

彼をあなたがたのもとに送るのは
あなたがたがわたしたちの様子を知り
また彼によって心に励ましを受けるようになるためなのである
by「エペソ人への手紙」

聖書名言集VII

515

恵みと平安とが
あなたがたにあるように
by「ピリピ人への手紙」

516

わたしはあなたがたを思うたびごとに
わたしの神に感謝し
あなたがた一同のために祈るとき
いつも喜びをもって祈り
あなたがたが最初の日から今日に至るまで
福音にあずかっていることを感謝している
by「ピリピ人への手紙」

517

さて
兄弟たちよ
わたしの身に起った事が
むしろ福音の前進に役立つようになったことを
あなたがたに知ってもらいたい
by「ピリピ人への手紙」

518

何事も党派心や虚栄からするのでなく
へりくだった心をもって互に人を自分よりすぐれた者としなさい
by「ピリピ人への手紙」

519

おのおの
自分のことばかりでなく
他人のことも考えなさい
by「ピリピ人への手紙」

520

自分の救の達成に努めなさい
by「ピリピ人への手紙」

521

わたしの兄弟たちよ
主にあって喜びなさい
by「ピリピ人への手紙」

522

悪い働き人たちを警戒しなさい
by「ピリピ人への手紙」

523

わたしがすでにそれを得たとか
すでに完全な者になっているとか言うのではなく
ただ捕えようとして追い求めているのである
by「ピリピ人への手紙」

524

兄弟たちよ
わたしはすでに捕えたとは思っていない
ただこの一事を努めている
by「ピリピ人への手紙」

525

わたしたちの国籍は天にある
by「ピリピ人への手紙」

526

いつも喜びなさい
繰り返して言うが
喜びなさい
by「ピリピ人への手紙」

527

弟たちよ

すべて真実なこと

すべて尊ぶべきこと

すべて正しいこと

すべて純真なこと

すべて愛すべきこと

すべてほまれあること

また徳といわれるもの

称賛に値するものがあれば

それらのものを心にとめなさい

by「ピリピ人への手紙」

528

わたしは

どんな境遇にあっても

足ることを学んだ

by「ピリピ人への手紙」

529

わたしは貧に処する道を知っており

富における道も知っている

わたしは

飽くことにも飢えることにも

富むことにも乏しいことにも

ありとあらゆる境遇に処する秘けつを心得ている

by「ピリピ人への手紙」

530

わたしを強くして下さるかたによって

何事でもすることができる

by「ピリピ人への手紙」

531

わたしの求めているのは
あなたがたの勘定をふやしていく果实なのである
by「ピリピ人への手紙」

532

この愛は
あなたがたのために天にたくわえられている望みに基くものであり
その望みについては
あなたがたはすでに
あなたがたのところまで伝えられた福音の真理の言葉によって聞いている
by「ピリピ人への手紙」

533

そして
この福音は
世界中いたる所でそうであるように
あなたがたのところでも
これを聞いて神の恵みを知ったとき以来
実を結んで成長しているのである
by「ピリピ人への手紙」

534

あなたがたは
むなしいだましごとの哲学で
人のとりこにされないように
気をつけなさい
by「ピリピ人への手紙」

535

上にあるものを求めなさい
by「ピリピ人への手紙」

536

怒り

憤り

悪意

そしり

口から出る恥ずべき言葉を

捨ててしまいなさい

by「ピリピ人への手紙」

537

互にうそを言ってはならない

あなたがたは

古き人をその行いと一緒に脱ぎ捨て

造り主のかたちに従って新しくされ

真の知識に至る新しき人を着たのである

by「ピリピ人への手紙」

538

あなたがたは

神に選ばれた者

聖なる

愛されている者であるから

あわれみの心

慈愛

謙そん

柔和

寛容を身に着けなさい

by「ピリピ人への手紙」

539

互に忍びあい

もし互に責むべきことがあれば

ゆるし合いなさい

by「ピリピ人への手紙」

540

これらいっさいのものの上に
愛を加えなさい
愛は
すべてを完全に結ぶ帯である
by「ピリピ人への手紙」

541

夫たる者よ
妻を愛しなさい
つらくあたってはいけない
by「ピリピ人への手紙」

542

父たる者よ
子供をいらだたせてはいけない
心がいじけるかも知れないから
by「ピリピ人への手紙」

543

不正を行う者は
自分の行った不正に対して報いを受けるであろう
それには差別扱いはない
by「ピリピ人への手紙」

544

目をさまして
感謝のうちに祈り
ひたすら祈り続けなさい
by「ピリピ人への手紙」

545

今の時を生かして用い
そとの人に対して賢く行動しなさい
by「ピリピ人への手紙」

546

いつも
塩で味つけられた
やさしい言葉を使いなさい
そうすれば
ひとりびとりに対してどう答えるべきか
わかるであろう
by「ピリピ人への手紙」

547

わたしが彼をあなたがたのもとに送るのは
わたしたちの様子を知り
また彼によって心に励ましを受けるためなのである
by「ピリピ人への手紙」

548

恵みが
あなたがたと共にあるように
by「ピリピ人への手紙」

549

恵みと平安とが
あなたがたにあるように
by「テサロニケ人への第一の手紙」

550

神に愛されている兄弟たちよ
わたしたちは
あなたがたが神に選ばれていることを知っている
by「テサロニケ人への第一の手紙」

551

兄弟たちよ
あなたがた自身が知っているとおり
わたしたちがあなたがたの所には行って行ったことは
むだではなかった
by「テサロニケ人への第一の手紙」

552

神の言は
信じるあなたがたのうちに働いているのである
by「テサロニケ人への第一の手紙」

553

あなたがたこそ
実にわたしたちのほまれであり
喜びである
by「テサロニケ人への第一の手紙」

554

神のみこころは
あなたがたが清くなることである
by「テサロニケ人への第一の手紙」

555

兄弟を踏みつけたり
だましたりしてはならない
by「テサロニケ人への第一の手紙」

556

あなたがたはみな光の子であり
昼の子なのである
わたしたちは
夜の者でもやみの者でもない
by「テサロニケ人への第一の手紙」

557

互に慰め合い

相互の徳を高めなさい

by「テサロニケ人への第一の手紙」

558

愛し敬いなさい

互に平和に過ごしなさい

by「テサロニケ人への第一の手紙」

559

兄弟たちよ

あなたがたにお勧めする

怠惰な者を戒め

小心な者を励まし

弱い者を助け

すべての人に対して寛容でありなさい

by「テサロニケ人への第一の手紙」

560

だれも悪をもって悪に報いないように心がけ

お互に

またみんなに対して

いつも善を追い求めなさい

by「テサロニケ人への第一の手紙」

561

いつも喜んでいなさい

by「テサロニケ人への第一の手紙」

562

絶えず祈りなさい

by「テサロニケ人への第一の手紙」

563

すべての事について

感謝しなさい

by「テサロニケ人への第一の手紙」

564

すべてのものを識別して

良いものを守り

あらゆる種類の悪から遠ざかりなさい

by「テサロニケ人への第一の手紙」

565

兄弟たちよ

わたしたちは

いつもあなたがたのことを神に感謝せずにはおられない

またそうするのが当然である

それは

あなたがたの信仰が大いに成長し

あなたがたひとりびとりの愛が

お互の間に増し加わっているからである

by「テサロニケ人への第二の手紙」

566

彼は

すべて神と呼ばれたり拝まれたりするものに反抗して立ち上がり

自ら神の宮に座して

自分は神だと宣言する

by「テサロニケ人への第二の手紙」

567

兄弟たちよ

あなたがたは

たゆまずに良い働きをしなさい

by「テサロニケ人への第二の手紙」

568

わたしのこの命令は
清い心と正しい良心と偽りのない信仰とから出てくる愛を目標としている
by「テモテへの第一の手紙」

569

すべての人のために
王たちと上に立っているすべての人々のために
願いと
祈と
とりなしと
感謝とをささげなさい
by「テモテへの第一の手紙」

570

神は
すべての人が救われて
真理を悟るに至ることを望んでおられる
by「テモテへの第一の手紙」

571

男は
怒ったり争ったりしないで
どんな場所でも
きよい手をあげて祈ってほしい
by「テモテへの第一の手紙」

572

神の造られたものは
みな良いものであって
感謝して受けるなら
何ひとつ捨てるべきものはない
by「テモテへの第一の手紙」

573

あなたは
年が若いために人に軽んじられてはならない
むしろ
言葉にも
行状にも
愛にも
信仰にも
純潔にも
信者の模範になりなさい
by「テモテへの第一の手紙」

574

すべての事にあなたの進歩があらわれるため
これらの事を実行し
それを励みなさい
by「テモテへの第一の手紙」

575

分のことと教のことに気をつけ
それらを常に努めなさい
そうすれば
あなたは
自分自身とあなたの教を聞く者たちとを
救うことになる
by「テモテへの第一の手紙」

576

義と信心と信仰と愛と忍耐と柔和とを追い求めなさい
by「テモテへの第一の手紙」

577

良い行いをし

良いわざに富み

惜しみなく施し

人に分け与えることを喜び

こうして

真のいのちを得るために

未来に備えてよい土台を自分のために築き上げるように

命じなさい

by「テモテへの第一の手紙」

聖書名言集Ⅷ

578

偽りのない神が永遠の昔に約束された永遠のいのちの望みに基くのである
by「テトスへの手紙」

579

きよい人には
すべてのものがきよい
by「テトスへの手紙」

580

老人たちには自らを制し
謹厳で
慎み深くし
また
信仰と愛と忍耐とにおいて健全であるように勧め
年老いた女たちにも
同じように
たち居ふるまいをうやうやしくし
人をそしったり大酒の奴隷になったりせず
良いことを教える者となるように
勧めなさい
by「テトスへの手紙」

581

あなた自身を良いわざの模範として示し
人を教える場合には
清廉と謹厳とをもってし
非難のない健全な言葉を用いなさい
そうすれば
反対者も
わたしたちについてなんの悪口も言えなくなり
自ら恥じるであろう
by「テトスへの手紙」

582

すべての人を救う神の恵みが現れた
by「テトスへの手紙」

583

わたしと共にいる一同の者から
あなたによろしく
by「テトスへの手紙」

584

恵みが
あなたがた一同と共にあるように
by「テトスへの手紙」

585

試錬を受けて苦しまれたからこそ
試錬の中にある者たちを助けることができるのである
by「ヘブル人への手紙」

586

神のみまえには
あらわでない被造物はひとつもなく
すべてのものは
神の目には裸であり
あらわにされているのである
by「ヘブル人への手紙」

587

わたしたちは
救にかかわる更に良いことがあるのを
あなたがたについて確信している
by「ヘブル人への手紙」

588

わたしたちは
あなたがたがひとり残らず
最後まで望みを持ちつづけるためにも
同じ熱意を示し
怠ることがなく
信仰と忍耐とをもって約束のものを受け継ぐ人々に見習う者となるように
と願ってやまない
by「ヘブル人への手紙」

589

彼には父がなく
母がなく
系図がなく
生涯の初めもなく
生命の終りもなく
神の子のようであって
いつまでも祭司なのである
by「ヘブル人への手紙」

590

彼は
永遠にいますかたであるので
変らない祭司の務を持ちつづけておられるのである
by「ヘブル人への手紙」

591

彼は
いつも生きていて彼らのためにとりなしておられるので
彼によって神に来る人々を
いつも救うことができるのである
by「ヘブル人への手紙」

592

すべての人と相和し

また

自らきよくなるように努めなさい

by「ヘブル人への手紙」

593

わたしはもう一度

地ばかりでなく天をも震わそう

by「ヘブル人への手紙」

594

わたしの兄弟たちよ

あなたがたが

いろいろな試練に会った場合

それをむしろ非常に喜ばしいことと思いなさい

by「ヤコブの手紙」

595

なんら欠点のない

完全な

でき上がった人となるように

その忍耐力を十分に働かせるがよい

by「ヤコブの手紙」

596

試練を耐え忍ぶ人は

さいわいである

それを忍びとおしたなら

神を愛する者たちに約束されたいのちの冠を受けるであろう

by「ヤコブの手紙」

597

欲がはらんで罪を生み

罪が熟して死を生み出す

by「ヤコブの手紙」

598

完全な自由の律法を一心に見つめてたゆまない人は
聞いて忘れてしまう人ではなくて
実際に行う人である
こういう人は
その行いによって祝福される
by「ヤコブの手紙」

599

わたしたちは皆
多くのあやまちを犯すものである
by「ヤコブの手紙」

600

真理にそむいて偽ってはならない
by「ヤコブの手紙」

601

神に従いなさい
そして
悪魔に立ちむかいなさい
by「ヤコブの手紙」

602

兄弟たちよ
互に悪口を言い合ってはならない
by「ヤコブの手紙」

603

人が
なすべき善を知りながら行わなければ
それは彼にとって罪である
by「ヤコブの手紙」

604

心を強くしていなさい

by「ヤコブの手紙」

605

農夫は

地の尊い実りを

前の雨と後の雨とがあるまで

耐え忍んで待っている

by「ヤコブの手紙」

606

あなたがたの中に

苦しんでいる者があるか

その人は

祈るがよい

喜んでいる者があるか

その人は

さんびするがよい

by「ヤコブの手紙」

607

あなたがたも聖なる者になるべきである

by「ペテロの第一の手紙」

608

自由人にふさわしく行動しなさい

by「ペテロの第一の手紙」

609

あなたがたは皆

心をひとつにし

同情し合い

兄弟愛をもち

あわれみ深くあり

謙虚でありなさい

by「ペテロの第一の手紙」

610

悪をもって悪に報いず

悪口をもって悪口に報いず

かえって

祝福をもって報いなさい

by「ペテロの第一の手紙」

611

悪を避けて善を行い

平和を求めて

これを追え

by「ペテロの第一の手紙」

612

心を確かにし

身を慎んで

努めて祈りなさい

by「ペテロの第一の手紙」

613

何よりもまず

互の愛を熱く保ちなさい

愛は多くの罪をおおうものである

by「ペテロの第一の手紙」

614

不平を言わずに

互にもてなし合いなさい

by「ペテロの第一の手紙」

615

時が来れば神はあなたがたを高くして下さるのであろう

by「ペテロの第一の手紙」

616

尊く

大いなる約束が

わたしたちに与えられている

それは

あなたがたが

世にある欲のために滅びることを免れ

神の性質にあずかる者となるためである

by「ペテロの第二の手紙」

617

あなたがたは

力の限りをつくして

あなたがたの信仰に徳を加え

徳に知識を

知識に節制を

節制に忍耐を

忍耐に信心を

信心に兄弟愛を

兄弟愛に愛を加えなさい

by「ペテロの第二の手紙」

618

愛する者たちよ
わたしは今この第二の手紙をあなたがたに書きおくり
これらの手紙によって記憶を呼び起し
あなたがたの純真な心を奮い立たせようとした
by「ペテロの第二の手紙」

619

非道の者の惑わしに誘い込まれて
あなたがた自身の確信を失うことのないように心がけなさい
by「ペテロの第二の手紙」

620

ますます豊かになりなさい
by「ペテロの第二の手紙」

621

わたしたちが見たもの
聞いたものを
あなたがたにも告げ知らせる
それは
あなたがたも
わたしたちの交わりにあずかるようになるためである
by「ヨハネの第一の手紙」

622

わたしたちが自分の罪を告白するならば
神は真実で正しいかたであるから
その罪をゆるし
すべての不義からわたしたちをきよめて下さる
by「ヨハネの第一の手紙」

623

わたしの子たちよ
これらのことを書きおくるのは
あなたがたが罪を犯さないようになるためである
by「ヨハネの第一の手紙」

624

兄弟を憎む者は
やみの中におり
やみの中を歩くのであって
自分ではどこへ行くのかわからない
やみが彼の目を見えなくしたからである
by「ヨハネの第一の手紙」

625

わたしたちは
すでに神の子なのである
by「ヨハネの第一の手紙」

626

神の子が現れたのは
悪魔のわざを滅ぼしてしまうためである
by「ヨハネの第一の手紙」

627

わたしたちは互に愛し合うべきである
これが
あなたがたの初めから聞いていたおとずれである
by「ヨハネの第一の手紙」

628

子たちよ
わたしたちは言葉や口先だけで愛するのではなく
行いと真実とをもって愛し合おうではないか
by「ヨハネの第一の手紙」

629

子たちよ
あなたがたは神から出た者であって
彼らにうち勝ったのである
あなたがたのうちにいますのは
世にある者よりも大いなる者なのである
by「ヨハネの第一の手紙」

630

愛する者たちよ
わたしたちは互に愛し合おうではないか
愛は
神から出たものなのである
すべて愛する者は
神から生れた者であって
神を知っている
by「ヨハネの第一の手紙」

631

愛さない者は
神を知らない
神は愛である
by「ヨハネの第一の手紙」

632

わたしたちが愛し合うのは
神がまずわたしたちを愛して下さったからである
by「ヨハネの第一の手紙」

633

わたしたちは神から出た者であり
全世界は悪しき者の配下にあることを
知っている
by「ヨハネの第一の手紙」

634

あなたがたを愛しているのは
わたしだけではなく
真理を知っている者はみなそうである
by「ヨハネの第二の手紙」

635

愛のうちを歩くことが
すなわち
戒めなのである
by「ヨハネの第二の手紙」

636

よく注意して
わたしたちの働いて得た成果を失うことなく
豊かな報いを受けられるようにしなさい
by「ヨハネの第二の手紙」

637

あなたによろしく
by「ヨハネの第二の手紙」

638

愛する者よ
あなたのたましいがいつも恵まれていると同じく
あなたがすべてのことに恵まれ
またすこやかであるようにと
わたしは祈っている
by「ヨハネの第三の手紙」

639

わたしの子供たちが真理のうちを歩いていることを聞く以上に
大きい喜びはない
by「ヨハネの第三の手紙」

640

愛する者よ
悪にならわないで
善にならいなさい
善を行う者は神から出た者であり
悪を行う者は神を見たことのない者である
by「ヨハネの第三の手紙」

641

平安が
あなたにあるように
友人たちから
あなたによろしく
友人たちひとりびとりに
よろしく
by「ヨハネの第三の手紙」

642

あなたの見たこと
現在のこと
今後起ろうとすることを
書きとめなさい
by「ヨハネの黙示録」

643

死にかけている残りの者たちを力づけなさい
by「ヨハネの黙示録」

644

見よ
わたしは
すぐに来る
by「ヨハネの黙示録」

宗教・聖書・神に関する名言 I

645

力は弱さの中でこそ発揮される
by「コリント人への第二の手紙」

646

金持ちが神の国に入るよりも
ラクダが針の穴を通るほうがまだ易しい
by「マタイによる福音書」

647

小さいことに忠実な人は
大きいことにも忠実であり
小さいことに不実な人は
大きいことにも不実です
by「ルカによる福音書」

648

肥えた牛を食べて憎しみ合うよりは
青菜の食事で愛し合うほうが良い
by「箴言」

649

心の貧しい人々は
幸いである
天の国はその人たちのものである
悲しむ人々は
幸いである
その人たちは慰められる
柔和な人々は
幸いである
その人たちは地を受け継ぐ
義に飢え渴く人々は
幸いである
その人たちは満たされる
憐れみ深い人々は
幸いである
その人たちは憐れみを受ける
心の清い人々は
幸いである
その人たちは神を見る
平和を実現する人々は
幸いである
その人たちは神の子と呼ばれる
義のために迫害される人々は
幸いである
天の国はその人たちのものである
by「マタイによる福音書」

650

それはどこにあるというものでもなく
ここにあるものでもない
それはただ
あなたがたの心の中にある
by イエス・キリスト

651

わが神よ！

どうして私をお見捨てになったのですか

by イエス・キリスト

652

無垢とあらゆる

完全の可能性とを持っている

子供が絶えず生まれてこなかったとしたら

世界はどんなに恐るべきものであったろう

by ジョン・ラスキン

(イギリスの評論家・美術評論家)

653

神を信ずることは

常識や倫理や議論の問題ではなく

感情の問題である

神の存在を立証することは

それを反証することと同じく

不可能である

by ウィリアム・サマセット・モーム

(イギリスの小説家、劇作家)

654

人間が神のしくじりにすぎないのか

神が人間のしくじりにすぎないのか

by フリードリヒ・ヴィルヘルム・ニーチェ

(ドイツの哲学者、古典文献学者)

655

人間は神が創ったということは
僕は信じられない
神が創ったものとしては
人間は無情すぎ
不完全すぎる
しかし自然が生んだとしたら
あまりに傑作すぎるように思えるのだ
by 武者小路実篤
(日本の小説家、詩人、劇作家、画家)

656

神を信じないというのは恐ろしい
神を信ずるといっても恐ろしい
by 有島武郎(ありしまたけお)
(日本の小説家)

657

自己を捨てて神に走るものは
神の奴隷である
by 夏目漱石
(日本の小説家、評論家、英文学者)

658

神は
我々を人間にするために
何らかの欠点を与える
by ウィリアム・シェークスピア
(イギリスの劇作家、詩人)

659

私たちの手の中には
数知れない小さなものが
毎日落ちて来ます
それは小さい好機です
神様は私たちが利用するのも
悪用するのも
自由なように
これを残して行かれるのです
そして相変わらず静かに
ご自分の道を歩まれるのです
by ヘレン・アダムス・ケラー
(アメリカ合衆国の教育家・社会福祉事業家)

660

人間が据えたものは
正しいにせよ正しくないにせよ
どうもぴったり合わない
しかし神が据えたものは
正しかろうが正しくなかろうが
常にその所を得ている
by ヨハン・ヴォルフガング・フォン・ゲーテ
(ドイツの詩人、劇作家、小説家、哲学者、自然科学者、政治家、法律家)

661

神というものが存在しなかったら
彼を創造する必要があるろう
by ヴォルテール
(フランスの哲学者、作家)

662

神が存在しないならば私が神である
by フョードル・ミハイロヴィチ・ドストエフスキー
(ロシアの小説家・思想家)

663

信仰の存在するところに神は存在する
by ミゲル・デ・セルバンテス・サアベドラ
(スペインの作家)

664

信仰と懐疑とは互いに相応ずる
それは互いに補い合う
懐疑のないところに真の信仰はない
by ヘルマン・ヘッセ
(ドイツの作家)

665

神々と肩を並べるには
たった一つのやり方しかない
神々と同じように残酷になることだ
by ジャン＝ポール・サルトル
(フランスの哲学者、小説家、劇作家、評論家)

666

愛することを知る人は神に近づき
考えることしか知らない人は
神から遠ざかる
by カレン

667

汝が汝自身のごとく隣人を愛するとき
汝はまたその隣人を愛のごとく
汝自身をも愛さねばならない
by セーレン・オービエ・キェルケゴール
(デンマークの哲学者)

668

宗教とは
我々の義務のすべてを
神の命令とみなすことである
by イマヌエル・カント
(思想家、大学教授)

669

先生やパパやどこやらの神様に
気に入られるだろうかなどいうことは
問題にしないことだ
そういうことを気にしたら
我が身の破滅を招くだけのことである
by ヘルマン・ヘッセ
(ドイツの作家)

670

宗教は間接的にも直接的にも
教義としても比喻としても
いまだかつて一つの真理も含んだことはない
というのは
どんな宗教も不安と欲求から
生まれたものであるから
by フリードリヒ・ヴィルヘルム・ニーチェ
(ドイツの哲学者、古典文献学者)

671

神の有無は
二十年考えても二千年考えても
信ずることはできても
説明することはできない
by トーマス・カーライル
(イギリスの歴史家、評論家)

宗教・聖書・神に関する名言Ⅱ

672

われわれが進もうとしている道が
正しいかどうかを
神は前もって教えてはくれない
by アルベルト・アインシュタイン
(理論物理学者)

673

人が自分で得られることを
神に頼んだところで無駄である
by エピクロス
(哲学者)

674

宗教なき科学は
まっすぐに進めない
科学なき宗教は
目が見えない
by アルベルト・アインシュタイン
(理論物理学者)

675

知性を神にはいけない
神は強い筋肉を持っているが
人格は持たない
by アルベルト・アインシュタイン
(理論物理学者)

676

宗教を愛し

守っていくには

それを守らぬ者を憎んだり

迫害したりする必要はない

by シャルル＝ルイ・ド・モンテスキュー

(フランスの哲学者、政治思想家)

677

信仰の強制は

不信仰を喚起するだけである

by アルトゥル・ショーペンハウアー

(ドイツの哲学者)

678

たとえ信仰はもっていなくとも

祈るということは

なんとなく気の休まるものである

by アントン・パーヴロヴィチ・チェーホフ

(ロシアの劇作家、短編小説家)

679

通の人々はお祈りしない

ただ

お願いするだけだ

by ジョージ・バーナード・ショー

(劇作家、劇評家、音楽評論家、社会主義者)

680

宗教は

人間一般の強迫神経症である

by ジークムント・フロイト

(オーストリアの精神分析学者)

681

汝自身を知れ
神をあれこれ詮索するようなことはよせ
人類にふさわしい研究対象は人間である
by アレキサンダー・ポープ
(イギリスの詩人)

682

天使は力において
神と等しくなろうと欲して
法を破って落ち
人間は知識において
神と等しくなろうと欲して
法を破って落ちた
by フランシス・ベーコン
(キリスト教神学者、哲学者、法律家)

683

人間は
地に落ちて天を思い出している神である
by A.d. ラマルティエヌ

684

人間が宗教を造るのであって
宗教が人間を造るのではない
by 三木清
(日本の哲学者)

685

光は
それがどこからくるかを
考えない人をも照らす
by モーリス・ブロンデル
(フランスの哲学者)

686

平和の宗教を持つ人間にとって

その最高の価値は愛である

戦争の宗教を持つ人間にとって

その最高の価値は闘争である

by エミリー・エリザベス・ディキンソン

(アメリカの詩人)

687

神は死んだ

by フリードリヒ・ヴィルヘルム・ニーチェ

(ドイツの哲学者・古典文献学者)

688

何よりも悪しきは

神にあらざるもの

神と認めることなり

by テレンティウス

689

救いの道は右にも左にも通じていない

それは自分自身の心に通じる道である

そこにのみ神があり

そこにのみ平和がある

by ヘルマン・ヘッセ

(ドイツの作家)

690

自由は新たな宗教であり

われらの時代の宗教である

by クリスティアン・ヨハン・ハインリヒ・ハイネ

(ドイツの詩人、作家、ジャーナリスト)

691

人間の値打ちは
どの宗教を信じるかではなくて
ただその人の行いによって決まるのだ
by ローランド ジーモン シェーファー

692

無宗教
——世界中の偉大な信仰の中で
一番重要な信仰
by アンブローズ・ギンネット・ピアス
(作家、ジャーナリスト、コラムニスト)

693

神の名は無意味

世界にとって本当の神は愛なのだ

by アパッチ族の格言

694

愛というものは

地中深くにしっかりと根をはり

天にも届かんばかりの大きな枝を張った

大樹になるべきものである

by バードランド・ラッセル

(論理学者、数学者、哲学者)

695

愛というのは

不断の寛大なる行為である

つまり

いついかなる時にでも

決して柔和な表情を失わぬことである

by ピーター・アレクサンダー・ユスティノフ

(イギリスの俳優、小説家、脚本家、劇作家、映画監督)

696

愛は嵐を見つめながら

揺るぎもせず

いつまでも

しっかりと立ち続ける燈台なのだ

すべてのさまよう小舟を導く星なのだ

その高さは測れようとも

その力を知ることはできない

by ウィリアム・シェイクスピア

(イギリスの劇作家、詩人)

697

太陽を所有しても
それを与えることができなければ
充分ではない！
by ポール＝ルイ＝シャルル・クローデル
(フランスの劇作家、詩人、著作家、外交官)

698

全ての気高いものは
それ自体穏やかな性質で
眠っているように見えるものだ
しかし
ひとたび抵抗に出会うと目覚めて
立ち上がる
by ヨハン・ヴォルフガング・フォン・ゲーテ
(ドイツの詩人、劇作家、小説家、哲学者、自然科学者、政治家、法律家)

699

愛するときは
そのために何かをしたくなるものです
犠牲を払いたくなるものです
奉仕したくなるものです
by アーネスト・ヘミングウェイ
(アメリカの小説家、詩人)

700

真の愛は
もはや何一つ報いを
期待せぬときにはじまるのである
by アントワーンヌ・ド・サン＝テグジュペリ
(フランスの作家、操縦士)

701

敵は常にいるであろう
敵をつくらずに生きていくことは
無理だ

by レフ・ニコラエヴィチ・トルストイ
(ロシアの小説家、思想家)

702

愛する勇気がある者には
必ず苦しむ勇気がある

by アンソニー・トロロップ

703

誰かが貴方の右の頬を打つのなら
左の頬も向けなさい

by イエス・キリスト

704

もし本当に愛したいと願うなら
許すことを知らなければなりません

by マザー・テレサ
(カトリック教会の修道女、神の愛の宣教者会創立者)

705

弱い者ほど
相手を許すことができない
許すということは
強さの証だ

by マハトマ・ガンジー
(インドの弁護士、宗教家、政治指導者)

706

誤りを犯すのは人間であり
それを許すのは神である

by アレキサンダー・ポープ
(イギリスの詩人)

707

罪人でも
愛してくれる人を
愛している
by イエス・キリスト

708

敵を愛し
貴方を憎む者に
親切にきなさい
悪口を言う者に
祝福を祈り
あなたがたを
侮辱する者のために
祈りなさい
by イエス・キリスト

709

善良に生きようとするほど
敵は多くなる
by レフ・ニコラエヴィチ・トルストイ
(ロシアの小説家、思想家)

710

常に善のみを欲する人間は
善ではないかくも
多くの人間のただなかで
破滅するのやむなきに至るであろう
by ニッコロ・マキャヴェッリ
(イタリアの政治思想家、外交官)

711

敵を愛し
貴方を憎む者に
親切にきなさい
悪口を言う者に
祝福を祈り
あなたがたを
侮辱する者のために
祈りなさい
by イエス・キリスト

712

善い行いをしても
おそらく次の日には
忘れ去られるでしょう
気にすることなく
し続けなさい
by マザー・テレサ
(カトリック教会の修道女、神の愛の宣教者会創立者)

713

敵を愛し
貴方を憎む者に
親切にきなさい
悪口を言う者に
祝福を祈り
あなたがたを
侮辱する者のために
祈りなさい
by イエス・キリスト

714

ほんとうに人を愛するということは
その人が一人でいても
生きていけるようにしてあげることだ

by 三浦綾子

(日本の女性作家、小説家、エッセイスト)

715

ちいさな親切
ちいさな愛のことばが
地上を天国のように幸福にする手助けをする

by カーニー